



米子駅周辺エリアの 未来を 考えよう

全2回
参加費
無料

募集人数
25名

申込多数の
場合は先着順



対象者

米子市内に在住・通勤・通学
していて、米子駅周辺のまち
づくりに関心がある方

米子市では、「歩いて楽しいまちづくり」を目指し様々な取り組みを進めています。とりわけ米子駅周辺エリアは、がいなロードの開通をはじめ、米子の顔となるエリアとして生まれ変わろうとしています。このワークショップでは、これからの米子駅周辺エリアの未来を描き実現する方法を皆さんと学びながら一緒に構想します。歩いて楽しい、住んで楽しい未来を一緒に考えましょう。

第1回

米子駅周辺エリアの 未来を自由に考えよう

とき

令和7年11.3(月・祝) 午後2時～

ところ

米役所本庁舎4階 401会議室

米子駅周辺のまちづくりの状況や他都市での取り組み事例に関する講演と、未来に向けた期待をみんなで考えるグループワークを行います。

第2回

描いた未来を みんなで実現しよう

とき

令和7年12.20(土) 午後2時～

ところ

米子市文化ホール1階 展示室

米子駅周辺エリアの構想案や他都市の具体的なまちづくり実践例に関する講演と、実現したい風景と取り組みアイデアを議論するグループワークを行います。

ファシリテーターおよび講師



名畑 恵

NPO法人まちの縁側育くみ
隊代表理事 / 錦二丁目エリ
アマネジメント株式会社代表取締役



講師 吉谷 崇

株式会社設計領域
代表取締役

(故) 延藤安弘氏に師事しながら、全国各地のまち育て活動や公共事業等にファシリテーターとして携わる。また、名古屋市錦二丁目・長者町地区に学生の頃から携わっており、あいちトリエンナーレのまちなか展開事業や「錦二丁目まちの会」運営を担っている。2018年3月には地縁組織と共に錦二丁目エリアマネジメント株式会社を立ち上げ代表取締役に就任。2018年5月NPO法人まちの縁側育くみ隊代表理事就任。

技術士(建設部門)、渋谷区景観アドバイザー、立命館大学大学院理工学研究科客員教授ほか。2009年新堀大祐とともに(株)設計領域設立。設計という職能の領域を広げることをモットーに、土木建築といった分野の垣根を越えた設計活動を全国で展開。実績に松山市花園町通り(土木学会デザイン賞最優秀賞)、長崎駅及び長崎駅前広場。米子市では皆生温泉のまちづくりや駅前通り実証実験に携わる。

申込方法

WEB

とっとり電子申請サービス(米子市)
申込はこちら▶

メール・FAX・電話

申込締切 10.19(日)まで



米子市総合政策部都市創造課 電話 0859-23-5292 FAX 0859-23-5392
※氏名・連絡先をお伝えください。E-mail toshisouzou@city.yonago.lg.jp